

健康マネジメント協会 会員 各位

このメールは、国土交通省の公開情報を元に作成し、会員の皆様に配信しています。交通事故防止の取り組みにご活用ください。

★国交省公開情報(R1.6.7 第 507 号より)

●バス乗降口の扉の閉じ忘れに注意

6月6日、茨城県で乗合バスが乗降口の扉を閉じずに走行する事案が発生しました。その他、今年に入り全国で同様の事案が2件発生しています。バス事業者様は、次の事項について周知徹底をよろしくお願いします。

1. 運転者に「乗降口の扉を閉じた後でなければ発車してはならない」ことを指導徹底する

2. 乗降口の扉を閉じていないと走行できない機能のついたバスについては、その機能が作動することを改めて点検確認する。また、運転者が使用する際は、解除装置が作動していないことを確認するよう指導徹底する。

●重大事故情報

(1)トラックの酒気帯び衝突事故

5月31日午前9時頃、大阪府において、トラックがタンクローリーに衝突した。

この事故による負傷者はなし。

事故後の警察による調べで、トラック運転者は酒気帯び運転の疑いで逮捕された。

(2)トラクタ・トレーラの衝突事故

6月4日午前8時頃、栃木県の国道で、トラクタ・トレーラが運行中、自家用バスに追突し、他の自動車など計5台を巻き込む多重事故となった。

この事故により、自家用バスの乗客など17名が軽傷を負った。